

6. 東の土地のむすめのコリード

Corrido de la muchacha oriental

作詞作曲：高場 将美 / 峰 万里恵 Masami Takaba / Marie Mine

わたしは ある忘れられた物語をお話ししましょう 東の土地の ひとりの少女の物語。わかりませんね、勝手に発明されたところもあるかも……でも奥底ではまったくの真実です。

人々が「昇る太陽の(日出る)」と呼ぶある国に、ひとりの女の子が生まれました、ひとりで、暗闇の中で。ある金髪の子猫が彼女が泣いているのを見つけました。黒い子猫はファルセットで言いました ミアウ！

猫たちは彼女に言いました 歌え、泣かないで。だって泣いていたら太陽は見つからないでしょう。わたしたち3人いっしょに世界を見に行きましょう、やさしさと光と温かさを求めて。

3、1 - 2 - 3、しっぽのリズムに乗って、進んで行きながらひとりの歌い手にめぐり会いました。彼がうたうとき 鳩たちが出てきました、真っ白で、彼の声から、飛びまわりながら。

そして鳩たちの飛ぶのを追いかけて行く3人に、空が レポーソ(メキシコ女性のショール)のように おおいかがさりました。だって、それは青よりも青い空でした、ドン・ホセ・アルフレード、お妃も玉座もない王様がうたった空。

ついに少女は喜びで泣きました、永遠の歌の空の下で。
ここでコリードは終わり。いま始めます、彼女の新しい歌を、東の少女が。
ここでコリードは終わり、わたしはお別れします。わたしの仲間たちがご挨拶をおくります ミアウ！

7. ルーチャ・レジェス

Lucha Reyes

ひとつの愛ゆえに

Por un amor 作詞作曲：ヒルベルト・パーラ Gilberto Parra

ひとつの愛ゆえに わたしは夜も眠れず受難のなかに生きる。わたしにはひとつの愛がある。それはわたしの人生に いつまでも にがい痛みだけを残していった。

ひとつの愛ゆえに、わたしは心臓の血のしずくを 泣いてきた。あなたはわたしに傷ついた魂を残していった、あわれみもなく。

あわれなわたし！ この人生は終わったほうがいい。

それはあなたのためのものではない。

あわれなわたし！ もう悩まないで。
どれほどわたしの胸は 苦しんでいることが、あなたのためだけに鼓動して。



選曲・構成：峰 万里恵 プログラム作成：高場 将美

すこしずつ わたしは あなたに近づいてゆく。すこしずつ わたしの目に なみだがあふれてくる。

泣くのは なんとすてき、わたしがこのように泣くときは！ あなたの愛とともに あなたのそばで、こんなにあなたを讃えながら。

4. ルイス・ミゲール Luis Miguel



イ (そして) Y...

作詞作曲：マリオ・デ・ヘスース

Mario de Jesús

そしてあなたは わたしに誓った愛をどうしたのか？ そしてあなたは わたしがあげたキスをどうした？ そしてあなたは わたしにどんな言い訳ができるのか、わたしの中にあった希望を裏切り、殺してしまって。

そして わたしを傷つける運命のなんと不当なこと！ そして わたしの情熱の理由のなんと不条理なこと！ そして この愛のなんと愚かなこと、死のうとはせずに あなたの裏切りを許すほうを選ぼうとしている！

そして 思えば わたしの人生であなたは炎だった。そして わたしの栄光のほとばしりがあなただった。そして わたしは魂こめて あなたを愛すようになった。そして きょう あなたの行動はわたしを悲しみで殺す。

そして誰のせいなのか？ それなら言ってください あなたがわたしを見捨てるのは、そして どの道筋であなたの約束は迷ったのか？ そして 真実を言うなら わたしはあなたを許す。そして あなたをわたしの思い出の中に連れてゆく、神様のそばまで。

5. ホセ・アルフレード・ヒメーネス

José Alfredo Jiménez



7つの海の男 El Siete Mares

作詞作曲：ホセ・アルフレード・ヒメーネス José Alfredo Jiménez

わたしは海の男、7つの海を渡ってゆく。そして わたしは航海者だから 7つの海がわたしにくれる 数々の嵐たちのなかで生きてゆく、危険たちに立ち向かいながら。

海が静かにして、空に星たちがいるときは、悩みとため息のあいだで わたしは愛する女性に話しかける。すると ただ海だけがわたしに答える もう泣くのはおよし、船乗り。

海のお星さま、わたしたちの仲間の女性、いま あなたはどんな知らせを持っていますか？、わたしの頭をこんな

におかしくさせる知らせを。まだ彼女がわたしを愛しているのなら、そのことを 少しずつ教えてください。

高い波たち、大きな波たち、わたしを引きずっていき、わたしを遠ざける。わたしたちがタンピーコに錨(いかり)をおろしたら、ちょっとのあいだ おとなしくしてください、4夜だけでいいです。あなたたちに わたしの悲しみがわかっているなら。

わたしは「7つの海の男」と呼ばれる、港から港へと歩いているから。もう死んでいるひとつの愛を 自分自身で運びながら。

わたしはもう とどまりたい、わたしの大きな愛情のすぐそばに。でも それはわたしの人生ではなかった。航海することがわたしの運命。

第2部

1. ルーチャ・ビージャ Lucha Villa



あなたの両腕の中で朝をむかえた

Amanecí en tus brazos

作詞作曲：ホセ・アルフレード・ヒメーネス

José Alfredo Jiménez

わたしは ふたたび夜明けを向かえた、あなたの両腕の中で。そして目を覚ました、よるこびで泣きながら。わたしはまた顔をおおった、あなたの両手で。

あなたは目を覚ました、ほとんど眠ったまま。そしてわたしに言いかけた、わたしにはわからない なにかを。でも わたしはあなたの口を黙らせた、わたしのキスで。そして こうして過ぎた、たくさんの、たくさんの時間が。

夜がやってきたとき、月があらわれ、窓を通過して入ってきた。なんとすてきなこと！ 空の光が

あなたの顔を照らしたとき。

わたしはふたたび入りこんだ、あなたの両腕のあいだに。あなたはわたしに言いたかった、わたしにはわからない なにかを。でも わたしは あなたの口を黙らせた、わたしのキスで。そして こうして過ぎた、たくさんの、たくさんの時間が。

2. ローラ・ベルトラーン

Lola Beltrán

わたしは不幸 Soy infeliz

作詞作曲：ベントゥーラ・ロメーロ

Ventura Romero

わたしは不幸な人間

あなたが わたしを愛していないと わかっているのだから、なんのために これ以上こだわる必要がある？ 幸せに生きなさい わたしの大事な人。わたしは あなたがわたしにくれた愛を いつまでも 感じてゆくつもりだから。

幸せに生きなさい、あなたの夢の世界に。もう考えないで、あなたの愛と あなたの数々の裏切りのことは。

わたしは不幸な人間。あなたがわたしを愛していないから わたしは死ぬに違いないとあなたが思うのなら。

わたしに4杯注いでください、酒場の主人、わたしが払います。この悩みを静めるために。

3. チャベラ・バルガス

Chavela Vargas

あなたのそばへ Llegando a

ti

作詞作曲：ホセ・アルフレード・ヒメーネス

José Alfredo Jiménez

すこしずつ わたしは あなたに近づいて

ゆく。すこしずつ 距離は小さくなってゆく。わたしは知らない、あなたが わたしのことを思って生きているかどうか。なぜなら わたしは ただあなたの愛と あなたのキスのことしか考えていないから。

わたしがあなたを愛するように 愛することは なんとすてき！ なんとすてき、すべてをすっかり捧げることは！

わたしは知らないし たずねもしない、あなたの愛が どんなものだけ。だって、あなたにとって、わたしと同じように、愛はからだに 入りきれないほどだから。

言わないで、あなたが悩まなかったと、あなたが すべてのわたしのキスを なつかしく思わなかったと。言わないで、わたしが遠くにいた あの夜ごとに、あなたが泣かなかったと。



チコーテ(超有名バー)で豪勢な歓迎会、インテリ階級の精華を集めて。そしていたずらっぽいピローボ(女性への褒めことば)の粋な気分 それはアルカラー通りよりも もっと生粋のもの。

マドリー、マドリー、マドリー。わたしの生まれたスペインのひとかけら、ちゃんと訳があって神様は おまえを揺れて踊るチョティースのゆりかごにしたのだ。

マドリー、マドリー、マドリー。メキシコでは とてもおまえのことを思っているおまえの宵祭りのもっている味ゆえに、そして ここから夢見ている いろんなすてきなことゆえに。

6. ホルヘ・ネグレート

Jorge Negrete

テキーラ・コン・リモン

Tequila con limón

作詞：エルネスト・コルターサル

Ernesto Cortázar

作曲：マヌエル・エスペロン

Manuel Esperón

わたしは魂の中に音楽を運んでいる、そしてここ胸の中にひとつの歌を。その歌はわたしを引き抜いてしまう、わたしが愛をもってそれを投げ出すとき。

その歌を わたしは その野で習った、畑を耕す傷口とともに、刈り取るマチェーテ(鎌)の傷とともに、そしてギタロンのふるえとともに。

その歌をわたしは闘鶏場で習った、すばらしい雄鶏に賭けて。そしてわたしは自信がある、ここでそれを歌うために。

ハリスコの誇りに ハリスコはわたしの父親代わり。ほかの息子はいない。もうわたしがいるから。

馬の足に、いつもわたしはお金をかける。そしてもし失敗したら、カードで取り戻す。わたしの口にいつも浮かんでいるのは わたしのいちばん好きな節。だれに当てたらいいか見て、その人の健康のために歌を投げかける。

そして からだじゅうに 血がたぎる、魂と心をこめて「ビーバ・ハリスコ！」と叫ぶとき。なんとすてき！ 食堂にたどり着くとき。そして土の盃で飲む、レモン付きで



テキーラを。

勇ましい赤い血が、ナイフの刃のように人に命令する。それが わたしの 夢見て歌う民族の血、勇ましく闘う血。勇気があって血気盛ん、サボテンの葉のように。

7. フワン・ガブリエール Juan Gabriel

また忘れてしまった Se me olvidó otra vez

作詞作曲：フワン・ガブリエール Juan Gabriel

おそらく もう わたしのことを あなたは忘れてしまったろう。そして それでも わたしは あなたを待ちつづけているだろう。

わたしは出て行きたくなかった。見とどけたかった いつの日か あなたが帰ってきたくなったら、わたしを まだ 見つけてくれるかどうか。

だから いまだに わたしはいる、いつもの あの(わたしの)場所に.....おなじ街に、おなじ人々と。あなたが帰ってきたときに、なにも変わったことに出会わないように。そして きのうのようであるように。そして 二度ともう ふたりが別れないように。

おそらく わたしは 多くを求めすぎているのだ。わたしは また忘れてしまった、もう わたしたちは 終わってしまっていたことを、あなたが二度と帰ってこないだろうことを、あなたが一度もわたしを愛さなかったことを。

わたしは また忘れてしまっていた、ただわたしだけが あなたを愛していたことを。





3. アマリア・メンドーサ Amalia Mendoza

まずしい者はかわいそう！

Pobre del pobre

作詞作曲：アドルフォ・ドミンゲス

Adolfo Domínguez Salas

あなたは結婚しようとしている、わたしを望んでいるのに。わたしは あなたに幸せを買ってあげるお金がなかった。

あなたは結婚しようとしている。たくさん幸せになりなさい。わたしは望む幸福が あなたの偽りの代償になります

ように。

わたしの愛に なんの価値がある。結局のところ わたしはびんぼうなのだから。そして わたしの運命は自分の道を行くこと 月も太陽もない道を。

わたしは どんな愛のことでも 一度も泣いたことがなかった。でも わたしには やってきた、わたしの魂の奥底まで、あなたの冷酷な仕打ちが。

あわれなのは 貧しい者 空を夢見ながら生きる、青い空を。
あわれなのは 貧しい者 なくさめもなく 泣いている。

あなたは結婚しようとしている。わたしは あなたに恨みを持っていない。わたしは知っている お金がああなたの心の さまざまのあこがれの 代わりになってくれると。

ただひとつのお願いを、わたしはあなたに泣いて頼みに来た。あなたの婚礼の日、アヴェ・マリアを わたしにうたわせてくださいと。

4. ハビエール・ソリース Javier Solís

わたしの この悲しみ Esta tristeza mía

作詞作曲：アントーニオ・バルデス Antonio Valdez Herrera

わたしの この悲しみ、これほど深い この痛み それをわたしは、ここ、胸の中に運んでゆく。なぜなら あの人はわたしを 世界にひとりぼっちにして 置いていったから。

もう泣くことすらも なんにもならない、希望がないときは、もうワインも がい悩

みを、わたしにふりかかる悩みを いやさない。

わたしは知らない、わたしの人生はどうなるのか。わたしのことを神様さえも思い出してくれない。アイ！ かわいそうなわたしの両目。どれほど泣いたことだろう、あの人の裏切りゆえに。

わたしは知らない、わたしの人生はどうなるのか。わたしから神様が離れませんように。アイ！ かわいそうなわたしの両目。どれほど泣いたことだろう、あの人の裏切りゆえに。



5. アグスティーン・ララ Agustín Lara

マドリード Madrid

作詞作曲：アグスティーン・ララ Agustín Lara

あなたがマドリーに着いたらば わたしの粹な美女 わたしはあなたを ラバビエース(マドリーのいちばん庶民的な下町)の女王様にしよう。そしてあなたのために カーネーションの絨毯を敷こう、グラン・ビーア(一番の大通り)に。そしてあなたをヘレスのワインのお風呂に入れよう。

Homenaje a las Estrellas Mexicanas メキシコのスターたちに捧げて

2013年3月16日 *Olé*

峰 万里恵 うた
三村 秀次郎 ギター
高場 将美 ギター

第1部

1. ペドロ・インファンテ

Pedro Infante

ノ・ボルベレー (わたしはもう帰って
こない) No volveré

作詞：エルネスト・コルターサル
Ernesto Cortázar

作曲：マヌエル・エスペロン Manuel
Esperón

あなたが わたしから遠くにいるとき、あなたといっしょに わたしがいてほしくなったとき、あなたには わたしの思い出がひとつもないだろう。そして、あなたはもう わたしと愛し合うことができないだろう。

わたしはあなたに誓う、もう帰ってこない

たとえわたしの人生が粉々に砕けても、かつて わたしが狂おしくあなたを愛したとしても、もうあなたは わたしの魂から別れを告げられた。

わたしたちは 風が引き離れた雲だった。わたしたちは いつもぶつかりあう石だった。太陽がすっかり乾かした水のしずく。終わりのなかった酔い。

愛するもののない列車に乗って わたしは行く。わたしの切符には帰りがない。



あなたのもっているわたしのものは あなたにあげる。でもあなたのキスは あなたに返さない。

わたしはもう帰ってこない。わたしを見ている神様にかけて あなたに誓う。怒りで泣きながら あなたに言う「わたしはもう帰ってこない」

わたしはもう止まらないだろう、わたしの涙が 忘却のあふれだす小川になるのを見るまで。そこにわたしは あなたの思い出を溺れさせよう。



2. アナ・ガブリエール

Ana Gabriel

古い愛というものは Un viejo
amor

作詞：アドルフォ・フェルナンデス
Adolfo Fernández Bustamante

作曲：アルフォンソ・エスパーサ・オテロ
Alfonso Esparza Otero

恋のなやみのように黒い 大きなふたつの目のゆえに、むかし わたしは あこがれをいだった.....よるこびを、失意を。

そして いつの日か その目を置いてきたとき、目たちは わたしにこう言っていた わたしを忘れないで、命のひと、わたしがあなたに うたっている このことを。

古い愛というものは、忘れることも、置いてゆくこともできない。

古い愛というものは わたしたちの魂から、たしかに遠ざかってゆく。でも決してさようならは言わない。古い愛というものは.....

たくさんの時が過ぎた。そして ふたたび わたしは あの両目を見た。目たちは わたしを さげすみをもって見た、冷たく、怒りもなく。

そして わたしのために泣いた目たちの その軽蔑に気づいて、わたしはずねた 時とともに、目たちは さまざまの思い出も忘れたのかと。

古い愛というものは、忘れることも、置いてゆくこともできない。

古い愛というものは わたしたちの魂から、たしかに遠ざかってゆく。でも決してさようならは言わない。古い愛というものは.....